



—— 旧本館跡地にできた Collina Naturale(自然の丘)での活動を紹介します ——



- ☘ 読み聞かせ
- ☘ 手遊び
- ☘ わらべ歌

ピッコロ



くすの木の木陰でおはなし会 年6回 第2日曜10時~10時半



Collina Naturale (自然の丘) の素晴らしいロケーションを生かして、季節の良い月 (3, 4, 5, 6, 10, 11 月) の第2日曜日の朝に大きなくすの木の木陰でおはなし会を開催しているピッコロ。眼下に広がる田んぼの中を頻繁に行き来する名鉄三河線の赤い電車は、子ども達に大人気！悪天候で中止になることもありますが、この日を楽しみにしている親子が何人かいます。この他、児童養護施設や学童保育にも出かけていきます。メンバーは6名。毎回、対象に合わせた絵本選びやプログラム作り、練習を入念に行っています。



レインボーガーデン

毎月第1, 3月曜 10時~12時

☘ Collina Naturale 花壇



Collina Naturale に花を植えて利用者に楽しんでもらおうと活動するのはレインボーガーデンのみなさん。70~80代の花好きメンバー6名が、元気に花が咲いた時を想像しながら、芝桜、ひまわり、松葉ボタン、スイートピー、コスモス、スノーボール、かすみ草などの世話をしています。自宅で種から苗を育てて提供したり、季節の植え替え、水やり、除草と活動中です。花好きな方、一緒にボランティアをしませんか？



Hatake

随時活動
◆ 農園



あすての畑で野菜を作り、それを販売した収益金を次の苗代や肥料代にしたり社会貢献のために寄付をするという自立した活動をしています。



↑ みんなで水まき。子ども達も休みの日にお手伝いしてくれます

華咲く丘

随時活動
☘ 自然観察路



高台に建つあすてからの良い眺めを生かそうと、敷地の外周に自然観察路を整備中。本業は山仕事というボランティアが中心となって作業を進めています。



観察路の草刈り

ボランティアが手作りした階段 ↑



ものづくり

プロの技🔧活かして社会貢献!

あすてでは、丘プロマイスター(丘 KOBА プロジェクトのマイスターの略、トヨタグループ及び関連会社ベテラン技能士グループ)がプロの技能を活かした社会貢献活動を行っています。



カンボジアの子ども達に自転車を



おもいを
ツナグ



ASIACYCLE PROJECT

修理完了 15 台が 12 月現地へ初船出



このプロジェクトは、経済的理由から自転車を持たず、通学に苦勞しているカンボジアの子ども達に修理済中古自転車を贈ろうというもの。しくみは、①思い出のいっばいつまった自転車をあすてに寄付していただき、それを②丘プロマイスターが心を込めて修理をし、③カンボジアの子ども達に届けてそれぞれの想いをつなげようというもの(左図)。これは、蒲郡市に拠点を置き、国内外で生活・教育・技術支援を目指す NPO オアシスと協力して行うものです。今年 12 月に、修理の完了した 15 台の自転車が、初めてカンボジアへ送られます。



小中学生に工具の使い方「未来学校」

～～好評につきクラス増 10 月からスタート 全 6 回～～



削る・締める/緩める・はかる・切る・曲げる・塗る

昨年度から始まった「未来学校」は、小中学生に現場のプロが高い技能・技術と豊富な知恵や経験を伝授することで、ものづくりに興味を持ってもらおうという目的です。昨年度、「工具の使い方」をテーマに開催したものが好評だったのを受け、今年度は小学 3 年～小学 5 年を対象に午前、小学 6 年～中学 3 年を対象に午後、の 2 クラス編成で開講しています。10 月から各回の課題に沿って毎月第 2 土曜日に行われています。

10/15 削る

講師は金属加工のプロ・大橋さん(アイシン)。初回のこの日は工具全般の基礎知識から始まり、金属表面の削り方の講義を受けた後、金属やすりと紙やすりを使って実際に削る作業に挑戦しました。



11/8 締める・緩める

講師は主に部品組み立てや測定のプロ・住田さん(アイシン)。受講生はドライバー(プラス・マイナス)、スパナ、六角棒レンチの使い方を丘プロマイスターとマン・ツー・マンで学びました。



あすて×森のプレゼント×団体 福祉施設や子ども施設に 間伐材ベンチ・積み木を寄贈



↑ 森のプレゼント(森プレ)製作の様子

↑ 贈呈式

↑ 完成品を寄贈先へ届けます

あすてと間伐材有効活用グループ・森のプレゼントは、団体からの寄付金を元にベンチや遊具などを作成し、必要としている施設に寄贈しています。

【2025年11月までの寄贈状況】

●大人用ベンチ ○子ども用ベンチ ■積木 □コロコロ積木

★(株)豊田自動織機・総務部社会貢献グループ★	
寄贈先	内容/個数
安城市内公立・私立のこども園・保育園 14 園	○24
★アイシン労働組合★	
碧南市社会福祉協議会	○1
こどもプラザこころつくしんかわ	□2
もやいっこ食堂	■10
刈谷市平成幼稚園	■10 □2
社会福祉法人ゆめネット	●1
特別養護老人ホーム鎌倉街道東山	●1
社会福祉法人ポテト福祉会	●1
安城市養護老人ホーム	●2



各施設に贈られたベンチや遊具は有効に使われています(右表)

からくり・生活創意工夫展(刈谷市)で作品出展



小中学生に科学、理科への関心を高めてもらおうと毎年刈谷市が開催している「生活創意工夫展」が10月11、12日に開かれ、あすてグループ・からくりが15作品をアイシンブースにて出展しました。来場者は延べ2,000人。多くの親子が、からくりのしくみを楽しむ様子が伺えました。

来場者は延べ2,000人。多くの親子が、からくりのしくみを楽しむ様子が伺えました。

海外支援のための衣料回収に協力

貧困や紛争で困難に直面する人々に衣料支援を!とのトヨタ紡織(株)総務部の呼びかけで、あすてで衣料品回収を行いました。集まった衣料はNPO日本救援衣料センターを通して海外へ送られます。



トヨタ技術会企画「みんなで夢のまち作ろう! ブロックハウスのジオラマ」あすてにて展示中

トヨタ技術会は、技術力向上や社会貢献を目的として1947年に発足し、2025年は100名余のメンバーにより一年間様々なテーマでものづくりにチャレンジしています。



展示中の「夢のまちジオラマ」の家は全部で540軒。これは市内図書館、博物館、T-FACE、鞍ヶ池公園などで15回のワークショップを重ね、子ども達に13cm四方の土台の上に夢の家を思い思いに作ってもらい、みんなでまちのジオラマを作ろう!というもの。最後に豊田市との共催事業「わくわくワールド」(10/19)で作られた作品を加えて完成しました。

このジオラマは、年内あすてに展示される予定です。一つ一つの作品に込められた子ども達の想いを感じてみてください。





60歳以上によるシニアロボコン
電動モーターの自作ロボットで対戦！



AKIKAN CUP 2025

昨年より難易度アップ、8名が激戦！

今年で第2回となるシニアロボコンが11月15日(土)に開催され、8名(60~81歳)が熱い戦いを繰り広げました。対戦内容は、電動モーターによる自作ロボットで規定時間内に空き缶(100~500ml)数種類を分別し得点を競うもの。ただし、1種類だけ秘密の分別品があり、大きさ、形、材質は競技寸前まで明かされません。競技者は何ができてきても良いように作戦を立てながらロボットを製作し、練習に励みました。



↑競技内容事前説明会 ↑事前練習を重ねて微調整や改善を図る



規定計測：↑重さ~5Kg ↑縦・横・高~40cm ↑秘密の分別品の発表



総当たり戦+決勝トーナメント戦



ひとことインタビュー



ラジコン好きの少年が、
“好き”を仕事にできた喜び
優勝 おまだて こうじ 沖館 康二さん

優勝して素直にうれしいです。

中学生の頃からラジコンを自作していて、会社に入ってから毎日仲間と公園のサーキット場でラジコンレースをしていました。トヨタ技術会(TES)のアイデア・オリンピック(現TESフェス)にも毎年出場していましたが、今年は抽選にもれたので当ロボコンに応募しました。コンテストに出場する意味は、技術の向上、ライバルや仲間との競い合いや切磋琢磨が楽しいからです。現在の仕事も改善や発明と関係があり、2023年にシールテープの自動巻きを発明して文部科学大臣賞を受賞することができました。自分にあった仕事に就けて本当に幸せです。今後も優勝を死守するべく、がんばります。さあ！どこからでもかかってきてください！



沖館さんロボット



2025 あすての日

“つくる”ことによる社会貢献の実例とこれから



と き：2025年12月13日(土) 10:00~11:30

と ころ：あすて コスモスホール

内 容：「丘KOBAPROJECT」4つの実例発表
& 来年度登録手順の説明

対 象：活動に興味のある方どなたでも

その他：来年度登録を予定しているグループは参加必須

申込み/問合せ：公益財団法人あすて



※申込はこちらから↓

